

令和6年2月8日

保護者各位

児童発達支援センターいっぽ
所長 南湖 浩一郎

発熱を伴う感染症への対応について

年明けから、市内ではインフルエンザ、新型コロナ、その他の発熱症状等が広がっているようです。いっぽでは、皆様に以下の最新事項をお知らせするとともに、お子さんの健康管理には十分ご注意くださいようお願いいたします。

1. ご家庭におかれましては、引き続き、お子さんの登園前の検温をお願いいたします。お子さんの体温が平熱よりも明らかに高かったり、咳が気になったり、元気がなかったりといった症状がある場合は、無理をせず、登園を控えてください。
2. 風邪症状などによる発熱があった場合は、症状が治まるまで登園を控えてください。状態によっては通院し、医師の指示に従って療養してください。また、症状改善後も引き続きお子さんの健康状態にご留意ください。
3. 新型コロナ、インフルエンザに関しては、その対応を以下に記します。ご確認ください。また、受診された際には、医師からの指示を受け、それに従ってください。
4. 今後の社会情勢の変化に伴い、いっぽの対応も変わる可能性があります。皆様にはその都度お知らせいたしますのでご了承ください。

○ 新型コロナ・インフルエンザへの対応

1. PCR検査または抗原検査キットを使用し、新型コロナ陽性と診断、判定された場合、発症日を0日として5日間（かつ解熱後24時間）、登園は控えて下さい。5日目に症状が続いていた場合は、解熱して24時間経過するまで療養。
2. インフルエンザと診断された場合、発症日を0日として5日間（かつ解熱後3日）、登園は控えて下さい。（解熱した日によって療養期間も延びる。）
3. 所属している集団が一定期間閉鎖された場合（休園・学級閉鎖など）、本人が元気であっても、その期間、登園は控えてください。
4. ご家族に感染者が出た場合も、登園を控えてください。

※ 上記内容は、児童発達支援センターいっぽ独自の基準です。ほかの事業所、幼稚園、保育園、学校とは対応が異なります。

※ 手洗い、うがい、消毒、マスクの着用など、感染予防に努めてください。